

建設業界における活用トレンド



3部門で1位を獲得



※日本マーケティングリサーチ機構調べ
調査概要:2021年7月期 ブランドのイメージ調査

自己紹介



大北 悠

Yu Okita

ワークスモバイルジャパン株式会社
市場開発部
ビジネスディベロップメントマネージャー

■出身：尼崎市

■経歴：

- ・ 1社目：マーケティングリサーチ会社で危険な国の(現地)調査(パキスタン、サウジアラビア、南アフリカ等)
- ・ 2社目：日系自動車会社でアジアの車種戦略を立案
- ・ 現在：建設・不動産業界において、LINE WORKSを広めるためのアライアンス、マーケティング、調査、営業支援等を担う。

■趣味：海外バックパック旅行(45カ国渡航)

キャンプギア集め

chocozap (ちょこざっぷ)

■良かった国：ミャンマー

■ 本セミナーでお伝えする事

01 建設業における課題

02 LINE WORKS紹介

03 建設業におけるLINE WORKSの使われ方

04 その他のLINE WORKS活用方法

- 1. 社用車管理～アルコールチェック義務化への対応～**
- 2. 人材採用**

05 連携ソリューションご紹介

01 建設業における課題

建設業における仕事の悩みアレコレ



現場で写真をとって、
事務所に帰ってから整理

何かと紙で出力する事が多い



報告書／日報を書くため
に事務所に戻っている



1日に複数の現場を
行き来しないといけない

連絡事項の周知徹底が難しい



会って会議する習慣が根強くある



連絡ミスによる、作業の手戻り発生



建設業の残業時間は全産業のトップクラス

適切に残業時間が数えられていないという問題も



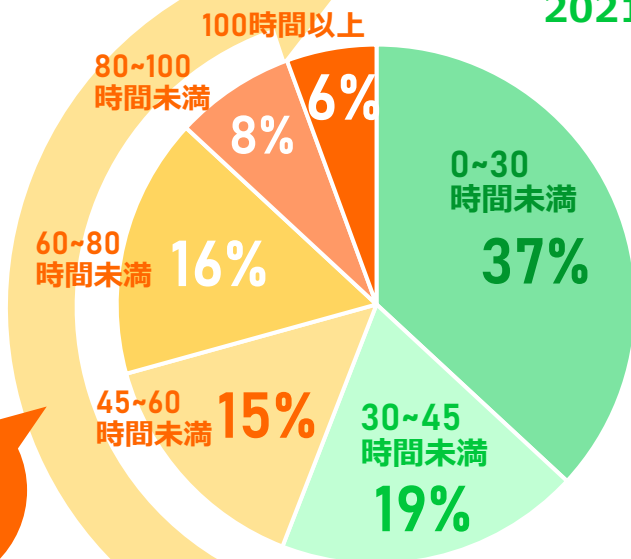
問題 01

建設業は他産業よりも労働時間が長く、
所定外労働時間が**45時間以上**の人が**45%**
と半数近くにのぼります

問題 02

4割以上の人が会社で
残業時間／時間外労働時間が適切に
数えられていないと感じています

所定外労働時間の分布
2021年



45%

出典：日本建設産業職員労働組合協議会
「2021 時短アンケートの概要」 N=16,120

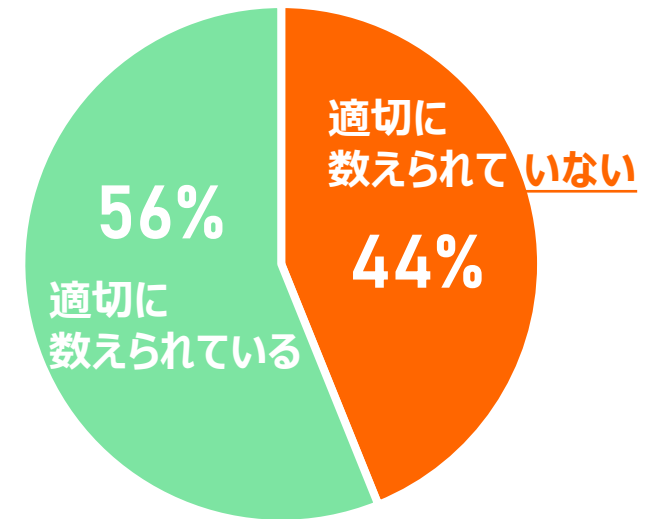
労働時間が多い産業

全産業平均
と比較して…

- ① 建設業 +30 時間
- ② 運輸業 +26 時間
- ③ 製造業 +18 時間

出典：厚生労働省
「毎月勤労統計調査」 令和2年

残業時間のカウント
2023年



建設現場で働く人（施工管理者・現場作業員） N=1,031
2023年3月 ワークスマイールジャパン調べ